



シャッターサッシ 半外付型(枠)

組立て説明書

●この説明書は、必ず組立てされる方にお渡しください。

■組立てされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲注意 …組立てを誤った場合、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険または物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

●漏水の原因になりますので、下記事項をお守りください。

- ・縦枠に張付けてあるコーリングシーラーが天板・上枠・下枠の周りにはみ出すように合わせてから、すき間なくつぶれるようにねじ止めしてください。
- ・天板に縦枠を横方向から重ねさせてください。縦枠に天板を上から差込むとコーリングシーラーがめくれてしまいます。
- ・ねじは $2.5 \pm 0.5 \text{ N} \cdot \text{m}$ { $25 \pm 5 \text{ kgf} \cdot \text{cm}$ } のトルクで止めた後、ゆるみ・ガタツキのないことを確認してください。
- ・背板の取付け時は、背板の4周(上枠、縦枠の止水アングル、天板)およびコーナー部に防水テープを張って、さらに圧着してください。

■組立て上のお願い

- 必ず指定の組立てねじを使用してください。
- 障子の組立ては、「障子組立て説明書」をご覧ください。
- 枠の取付けは、「枠取付け説明書」をご覧ください。
- 同梱の取付け説明書および取付け部品セットは、必ず取付けされる方へお渡しください。
- ソリ防止のため、樹脂面を直射日光に当てた状態で放置しないでください。
- 樹脂は割れたりキズついたりしやすいため、ぶつけたりこすったりしないでください。
- 室内側アングル部の開きや段差(組ズレ)が出ないよう、室内側からねじ止めしてください。
- 背板取付け部のホコリ・油などを除去してから取付けてください。

■部品一覧表

Ⓐ	Ⓑ	Ⓒ	Ⓓ	Ⓔ
バインドタッピン ねじΦ4×30	プッシュボタン Φ10	背板	皿小ねじ M4×5	防水テープ

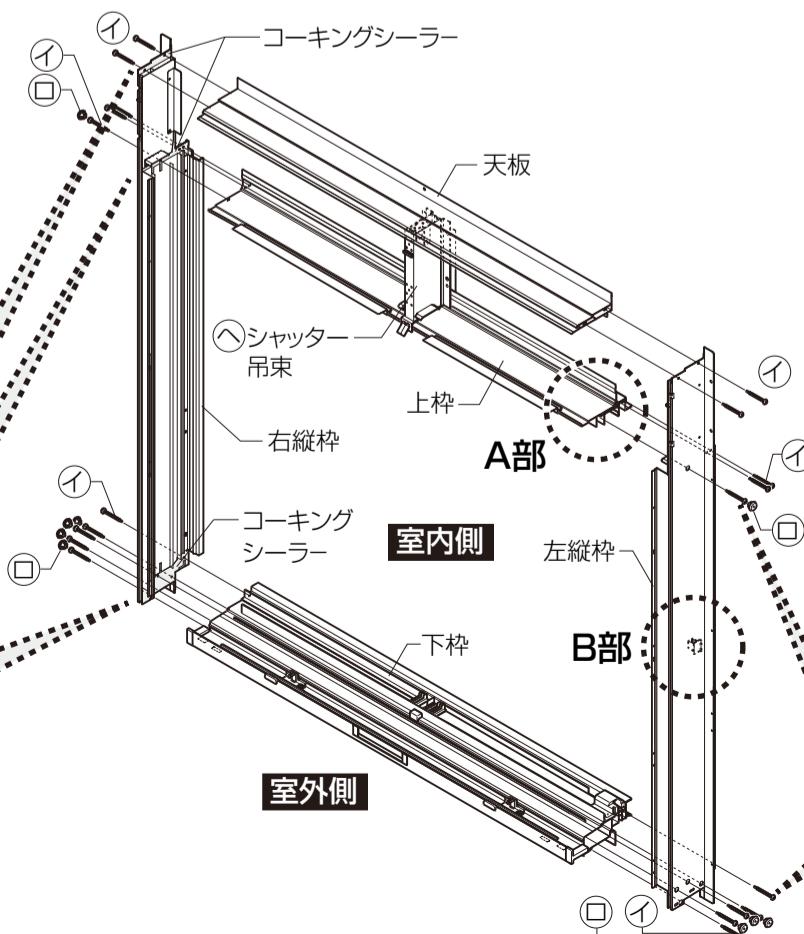
シャッター連窓の場合

Ⓐ	Ⓑ	Ⓒ	Ⓓ
シャッター吊束固定金具 シャッター吊束	バインドタッピン ねじΦ4×10	皿小ねじ M4×10	バインドタッピン ねじΦ4×25

■各部名称図

●室内側・室外側の向きを合わせて各部材をねじ止めします。

●組立て説明書内のイラストは連窓の場合を示し、シャッター吊束を記載しています。組立て順序③以降の手順は、単窓・連窓共に同じになります。



▲注意

- 縦枠に張付けてあるコーリングシーラーが天板・上枠・下枠の周りにはみ出すように合わせてから、すき間なくつぶれるようにねじ止めしてください。漏水の原因になります。

▲注意

- ねじは $2.5 \pm 0.5 \text{ N} \cdot \text{m}$ { $25 \pm 5 \text{ kgf} \cdot \text{cm}$ } のトルクで止めた後、ゆるみ・ガタツキのないことを確認してください。漏水の原因になります。

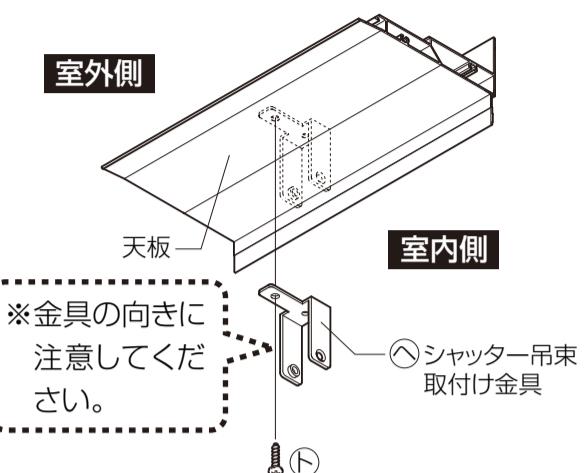
■組立て順序

1 天板とシャッター吊束の組立て (シャッター連窓の場合)

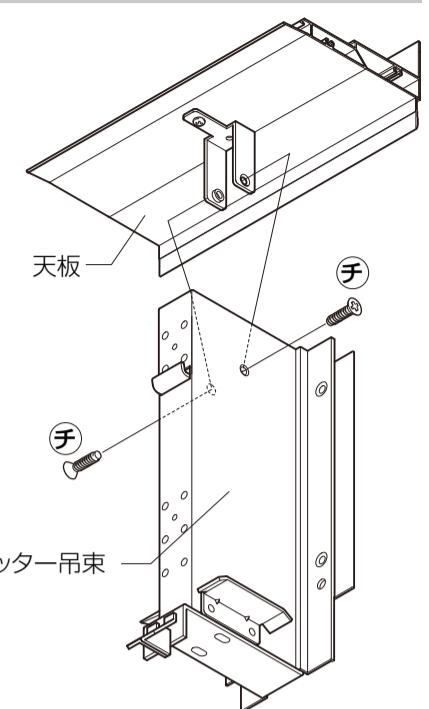
■組立て詳細

1 天板とシャッター吊束の組立て(シャッター連窓の場合)

- ①天板に②シャッター吊束固定金具を
③バインドタッピンねじで取付けます。



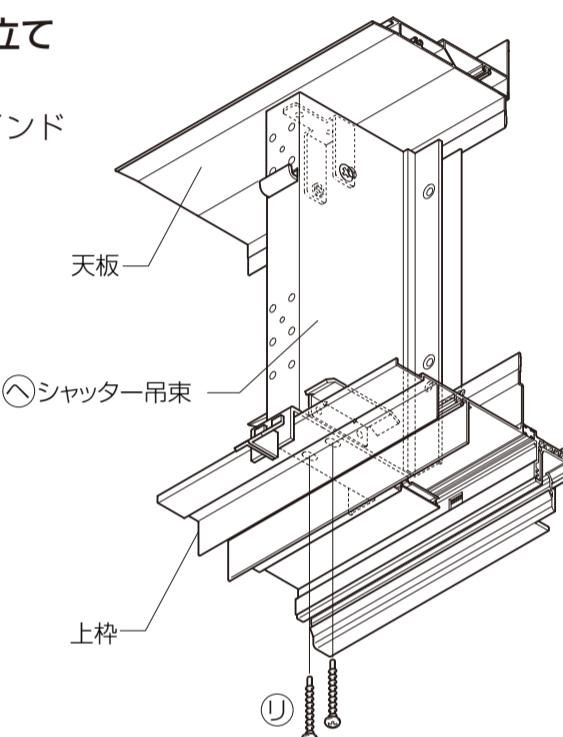
- ②②シャッター吊束
に③シャッター吊
束固定金具を差込
み④小ねじで止
めます。



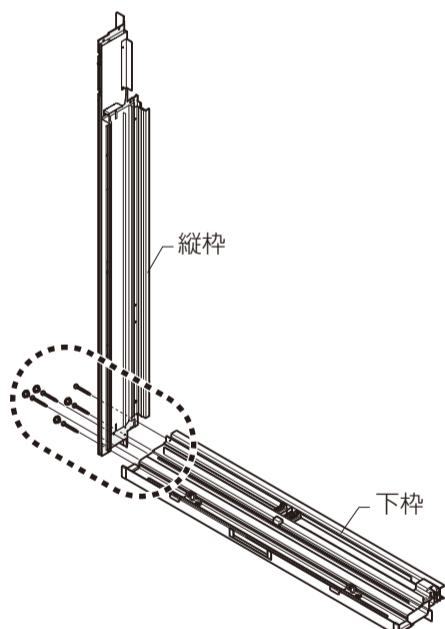
2 上枠とシャッター吊束の組立て (シャッター連窓の場合)

2 上枠とシャッター吊束の組立て (シャッター連窓の場合)

- ②シャッター吊束と上枠を①バインド
タッピンねじで固定します。

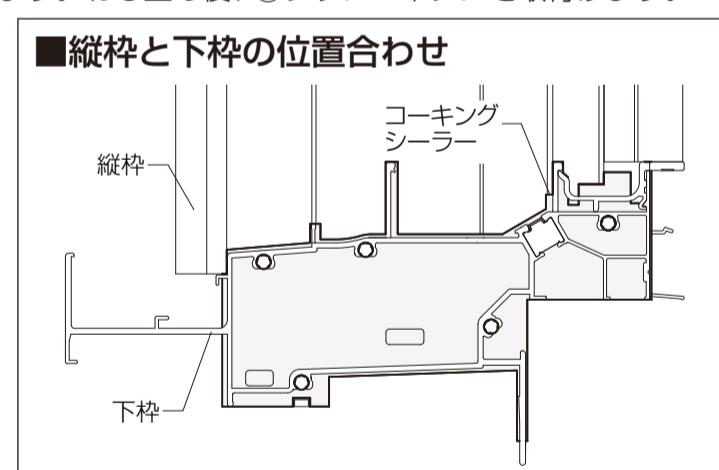
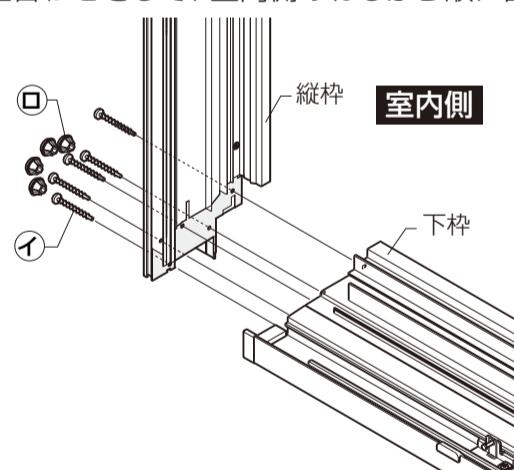


3 縦枠と下枠の組立て

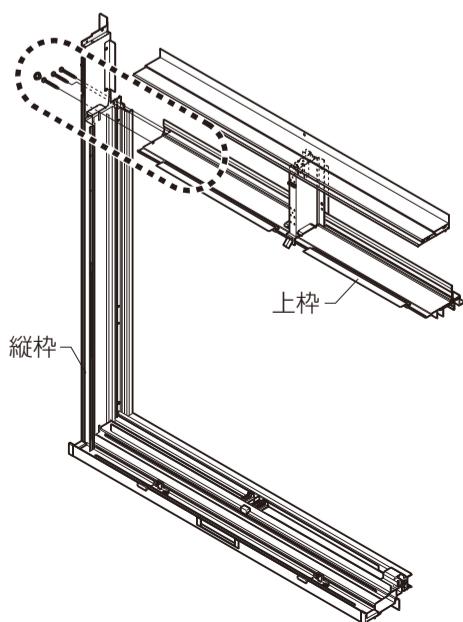


3 縦枠と下枠の組立て

- 縦枠と下枠の位置を下図のように合わせて、①バインドタッピンねじ5本で仮止めします。再度下枠の
位置合わせをして、室内側のねじから順に固定します。ねじ止め後、②プッシュボタンを取付けます。

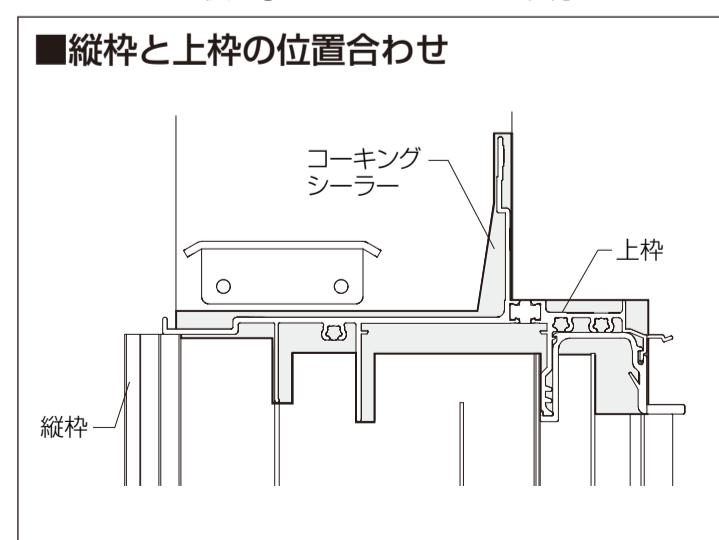
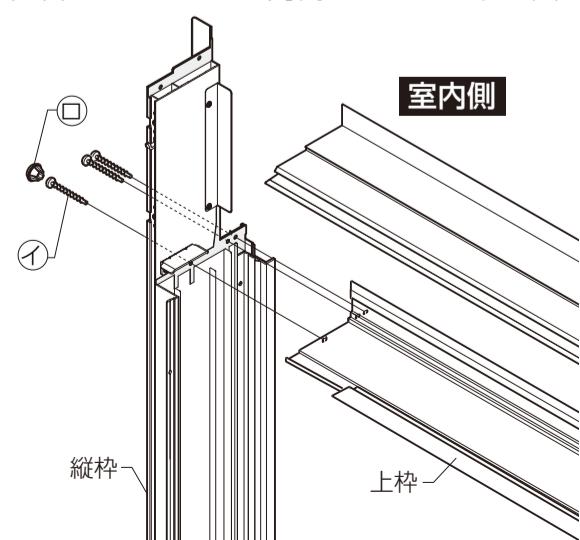


4 縦枠と上枠の組立て

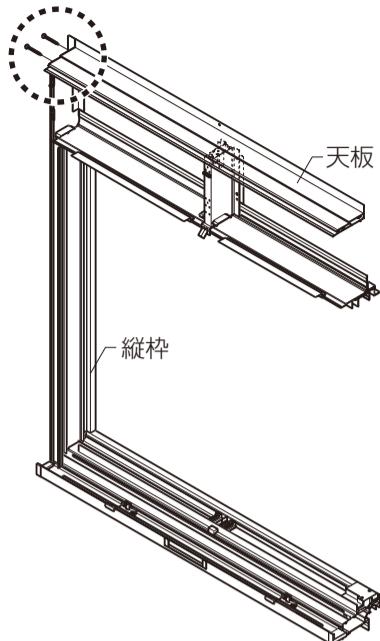


4 縦枠と上枠の組立て

- 縦枠と上枠の位置を下図のように合わせて、①バインドタッピンねじ3本で仮止めします。再度上枠の
位置合わせをして、室内側のねじから順に固定します。ねじ止め後、②プッシュボタンを取付けます。

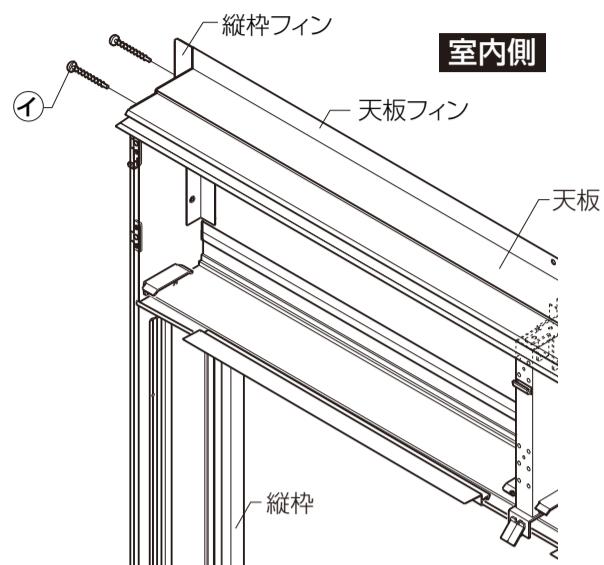


5 縦枠と天板の組立て

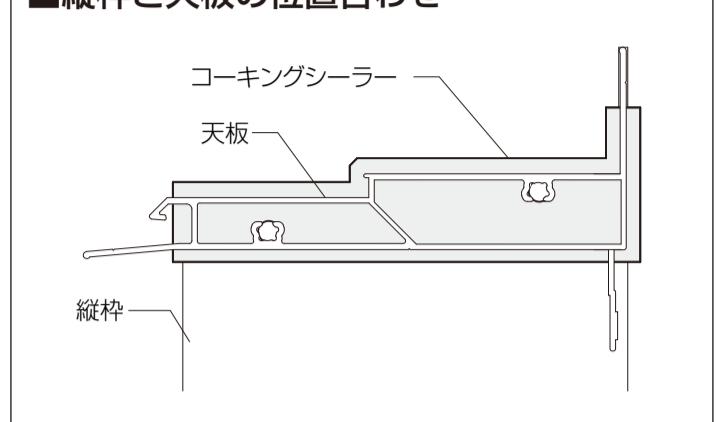


5 縦枠と天板の組立て

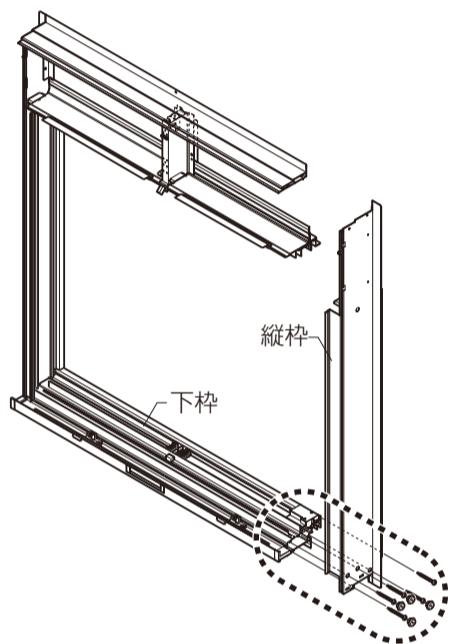
- 縦枠と天板の位置を下図のように合わせて、①バインドタッピングねじ2本で仮止めします。再度天板の位置合わせをして、室内側のねじから順に固定します。



■縦枠と天板の位置合わせ

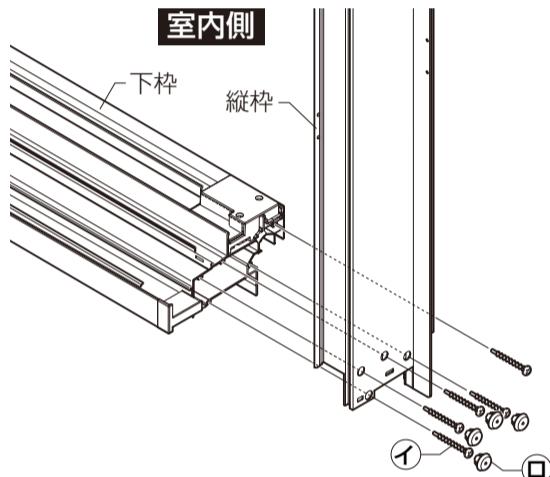


6 縦枠と下枠の組立て

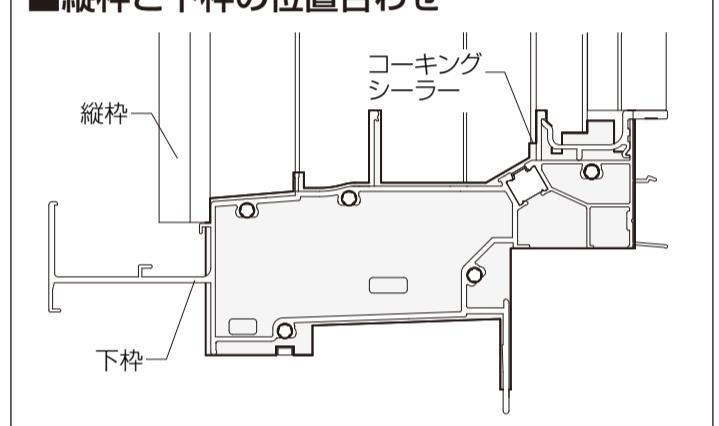


6 縦枠と下枠の組立て

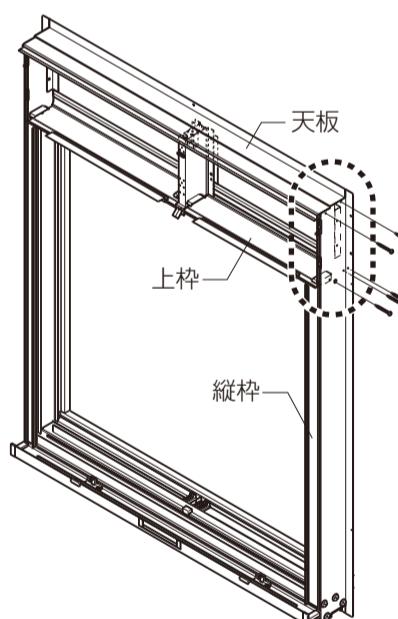
- 縦枠と下枠の位置を下図のように合わせて、①バインドタッピングねじ5本で仮止めします。再度下枠の位置合わせをして、室内側のねじから順に固定します。ねじ止め後、②プッシュボタンを取付けます。



■縦枠と下枠の位置合わせ

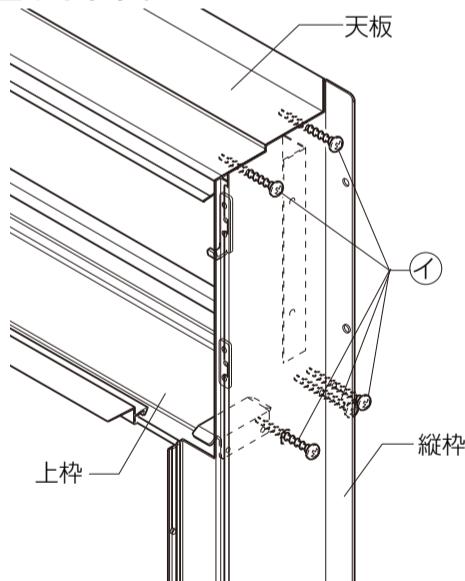


7 縦枠と上枠・天板の仮止め



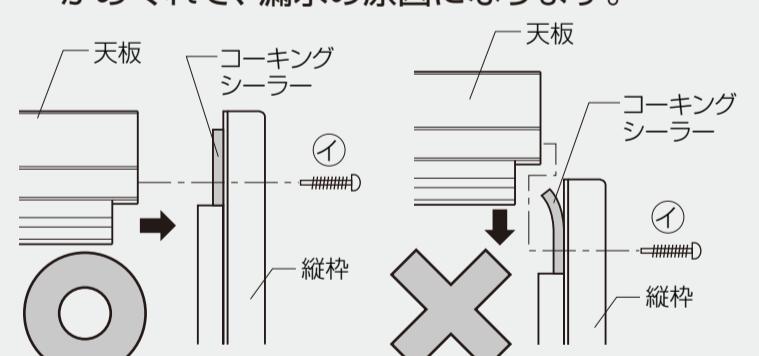
7 縦枠と上枠・天板の仮止め

- 縦枠と上枠・天板の位置合わせをし、①バインドタッピングねじの先端部を差込み、2~3回転ほど締めて仮止めします。

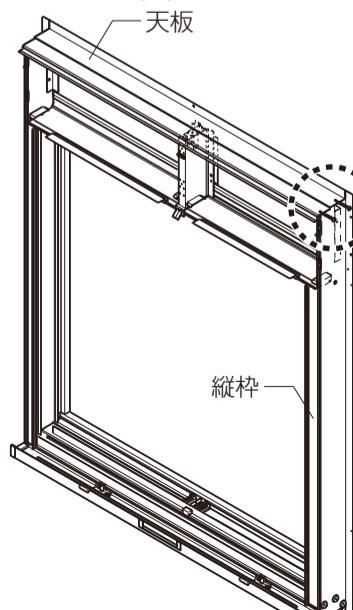


▲注意

- 天板に縦枠を横方向から重ね合わせてください。縦枠に天板を上から差込むとコーティングシーラーがめくれて、漏水の原因になります。

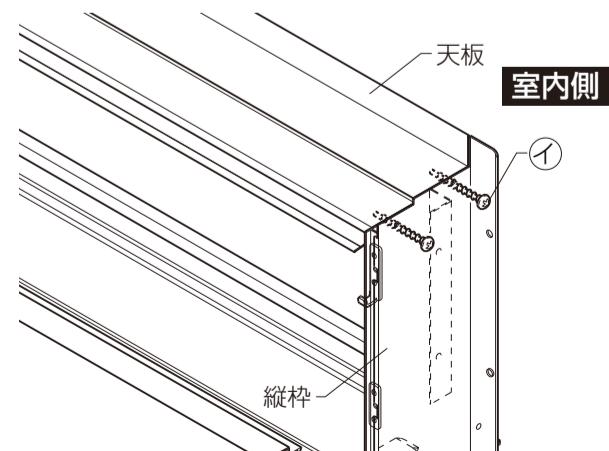


8 縦枠と天板の固定

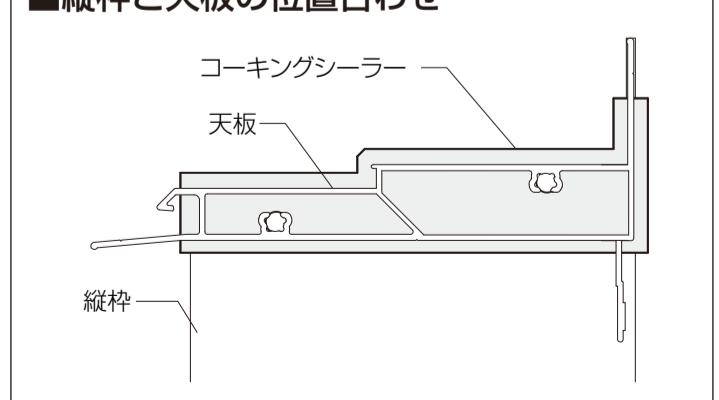


8 縦枠と天板の固定

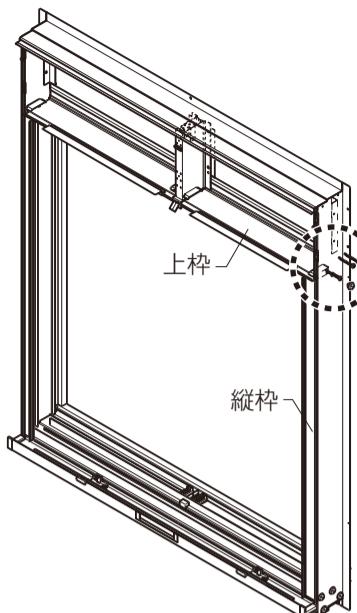
- 縦枠と天板の位置を下図のように合わせて、室内側の①バインドタッピングねじから順に固定します。



■縦枠と天板の位置合わせ

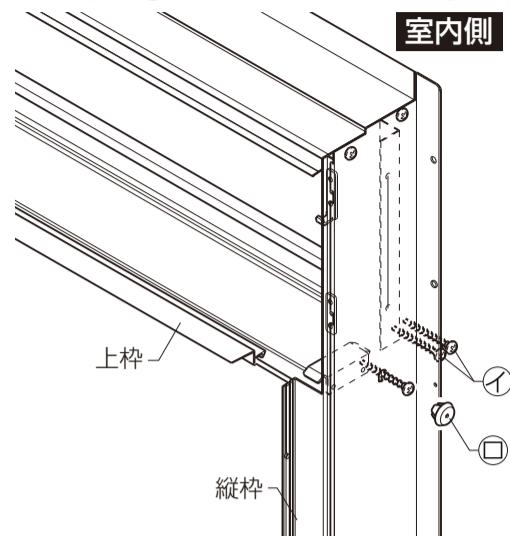


9 縦枠と上枠の固定

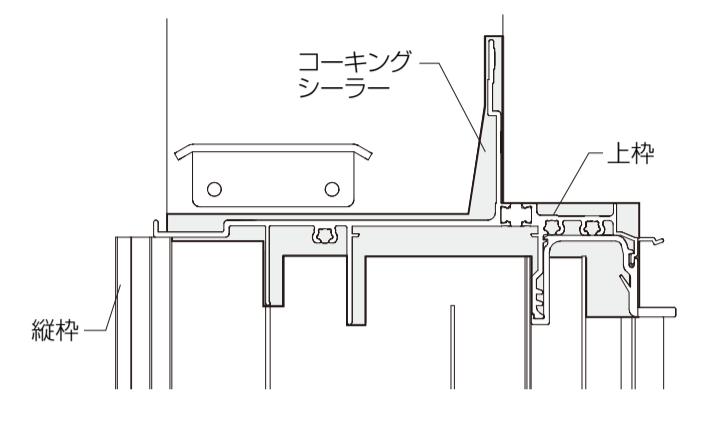


9 縦枠と上枠の固定

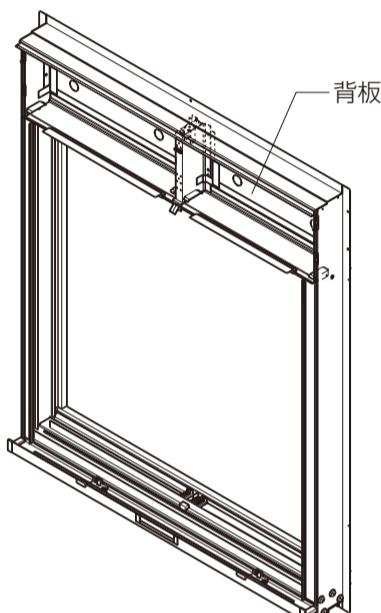
● 縦枠と上枠の位置を下図のように合わせて、室内側の①バインドタッピングねじから順に固定します。
ねじ止め後、②プッシュボタンを取付けます。



■縦枠と上枠の位置合わせ

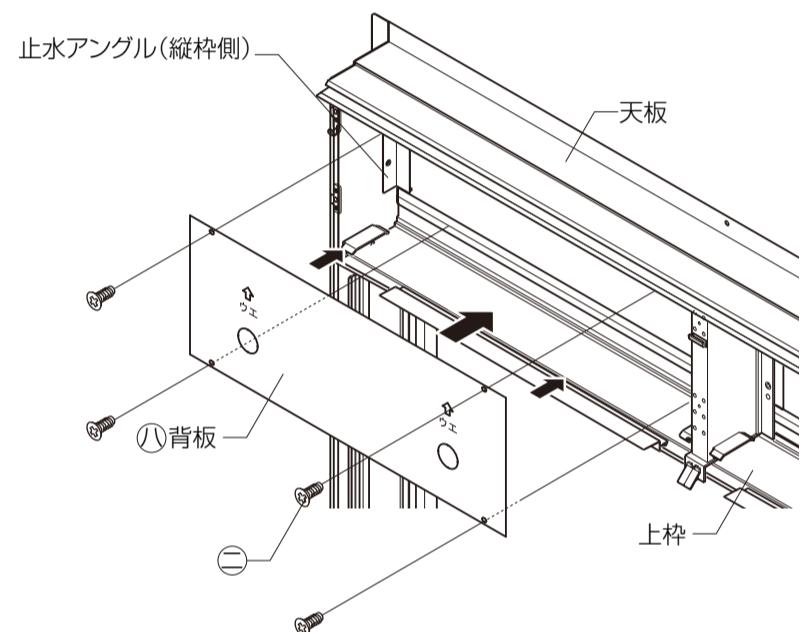
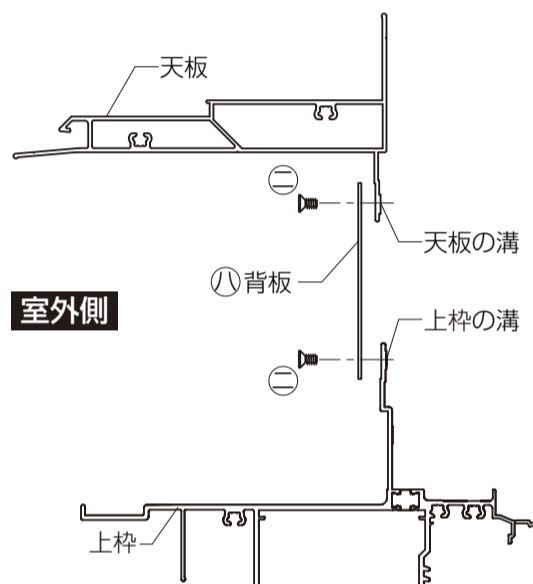


10 背板の取付け



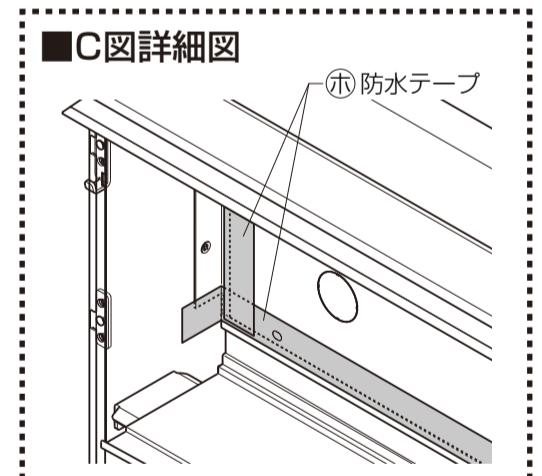
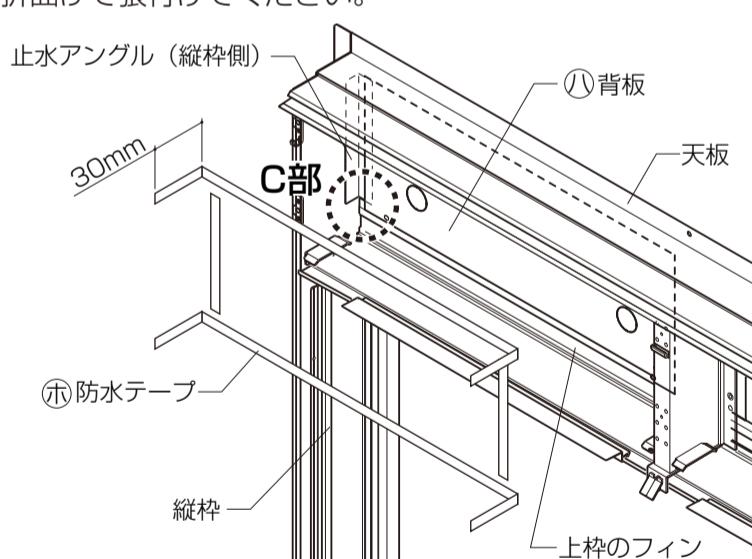
10 背板の取付け

① ①背板の「ウエ」の表示が室外側にくるように↑の向きを上にして、天板・上枠の溝に背板を合わせて
②皿小ねじで取付けてください。



② 上枠のフィン、縦枠の止水アングル、天板のフィンに③防水テープを張付けてください。

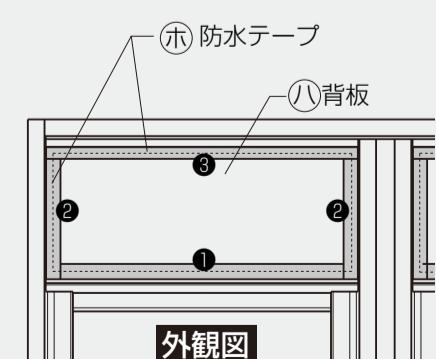
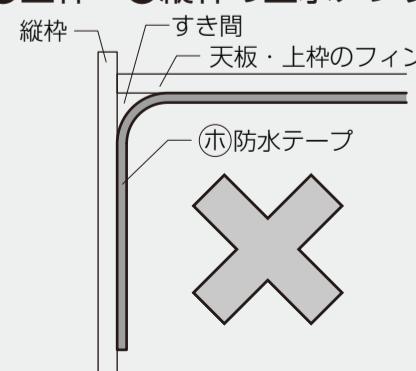
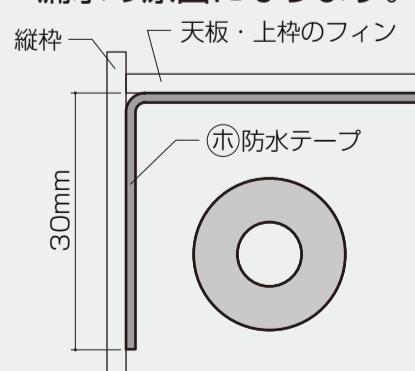
※ 上枠・天板に張る④防水テープは、両端が縦枠の止水アングルをかぶせるようにコーナー部で30mm
折曲げて張付けてください。



③ ④防水テープを圧着します。

！注意

● 防水テープは、下記順序で背板の4周およびコーナー部に必ず圧着してください。
漏水の原因になります。①上枠→②縦枠の止水アングル→③天板



※ コーナー部を圧着してください。

④張付け後、①背板、④防水テープに浮きがないか確認してください。